

第22回（2015年度）全国銀行学術研究振興財団賞

<法律分野>

潮見 佳男 京都大学大学院法学研究科教授

〔表彰理由〕

債権法、契約法、金融取引法の分野における業績が高い評価を得ている。

〔主要著書・編著〕

『契約規範の構造と展開』有斐閣、1991年

『民事過失の帰責構造』信山社、1995年

『契約責任の体系』有斐閣、2000年

『契約法理の現代化』有斐閣、2004年

『債務不履行の救済法理』信山社、2010年

『民法（債権関係）改正法案の概要』きんざい、2015年

『相続法（第5版）』弘文堂、2014年

『プラクティス民法 債権総論（第4版）』信山社、2012年

『不法行為法Ⅱ（第2版）』信山社、2011年

『ヨーロッパ私法の原則・定義・モデル準則』法律文化社、2013年（共同監訳）

『新版注釈民法10巻Ⅱ』有斐閣、2011年（共著）

〔主要論文等〕

「売買・請負の担保責任：契約不適合構成を介した債務不履行責任への統合・一元化」NBL(1045)、2015年

「相殺の担保的機能をめぐる倒産法と民法の法理」田原睦夫先生古稀・最高裁判事退官記念論文集『現代民事法の実務と理論』所収、金融財政事情研究会、2013年

「倒産手続における弁済者代位と民法法理」加賀山茂先生還暦記念論文集『市民法の新たな挑戦』所収、信山社、2013年

「資産運用に関する投資家の自己決定権侵害と損害賠償の法理」松本恒雄先生還暦記念論文集『民事法の現代的課題』所収、商事法務、2012年

「民法改正要綱仮案の解説（シンポジウム 債務引受と契約譲渡の実務と理論：民法改正要綱仮案の金融法的検証）」金融法研究(31)、金融法学会、2015年

「民法（債権関係）の改正に関する要綱仮案の概要：消滅時効・法定利率・保証・債権譲渡ほか」金融法務事情 62(19)、2014年

「借り手の情報提供義務」ジュリスト(1471)、有斐閣、2014年

「適合性の原則に対する違反を理由とする損害賠償」『民事判例V』所収、現代民事凡例研究会、2012年

「不法行為における財産的損害の『理論』－実損主義・差額説・具体的損害計算」法曹時報 63(1)、法曹会、2011年

「普通預金の拘束と不法行為－損害賠償責任の判断構造」金融法務事情(1899)、金融財政事情研究会、2010年

以上